



介護老人保健施設

はなみずき



社会福祉法人 北養会





はなみずき のご案内

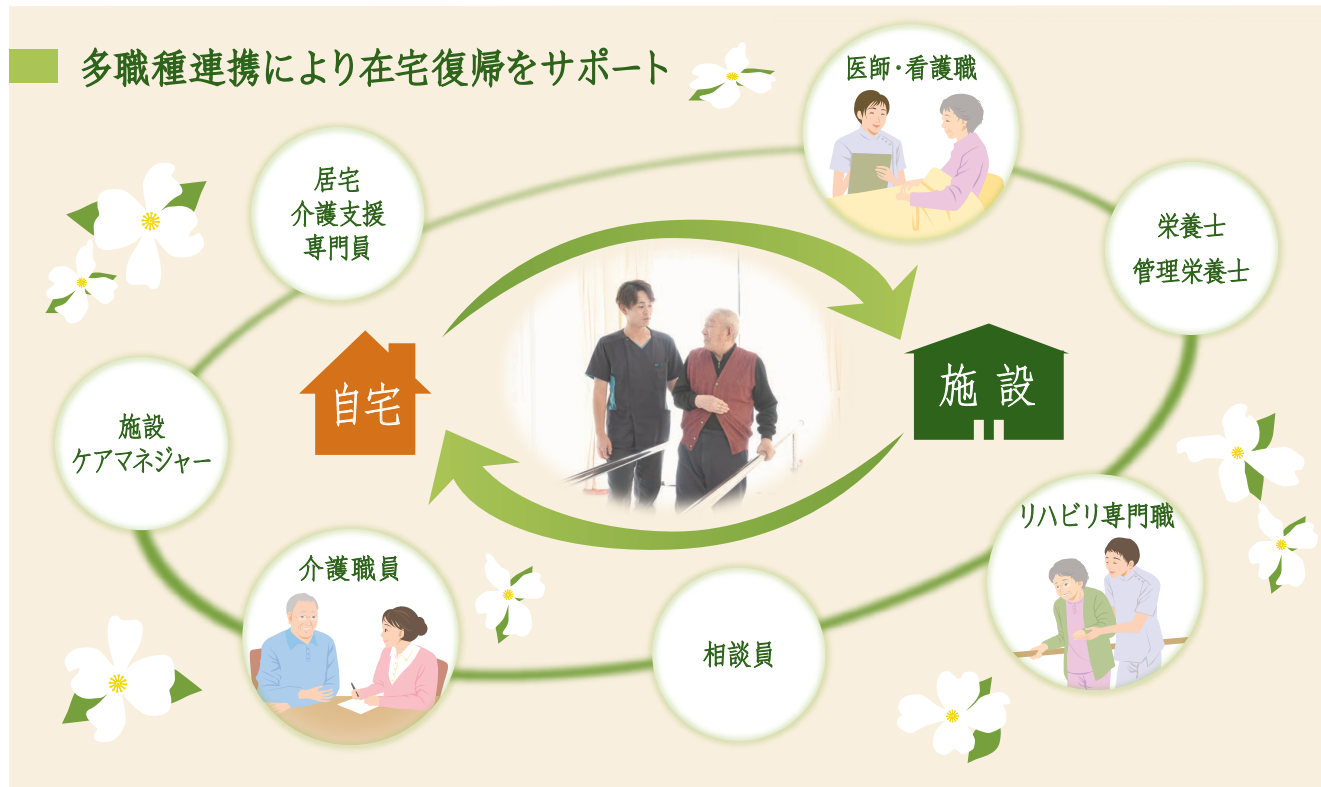
信頼と安心のよろこびを…

医師、リハビリ専門職など全職種に
よるチームケアでご利用者の
在宅復帰を目指します

在宅復帰を目指して、医師をはじめ、リハビリ専門職である理学療法士や言語聴覚士、看護職、介護職員等が連携・協働（チームケア）し、ご利用者に合わせた効果的なリハビリテーションを行っております。



多職種連携により在宅復帰をサポート



リハビリ専門職について



理学療法士

日常生活での
基本的な動作を
改善するお手伝
いをします。



作業療法士

身の回りの動作を
改善するお手伝
いをします。



言語聴覚士

コミュニケーション
能力、飲み込みの
不自由さを改善
するお手伝いを
します。



入所から 退所までの 流れ

3ヶ月を目安に集中してリハビリテーションを実施

在宅での生活を目指している方に、
リハビリテーションを集中的に実施できる
3ヶ月を目安として、モデルスケジュールに
沿った支援を行っています。



食事でも健康をサポート



言語聴覚士、看護
職そして管理栄養
士が連携し、摂食・
嚥下機能や病態に
合わせた食事提供
を行っています。

モデルスケジュール

入所前

事前調査

多職種が連携して、事前にご利用者の状態を把握します。

入所後2週目

家屋調査

在宅に戻るために在宅の環境を把握します。

カンファレンス

医師を始めとする多職種が参加し、これからの支援について説明していきます。

入所後6週目

リハビリカンファレンス

入所してから6、10週目にリハビリの
進捗状況及び生活の状態等について
話し合いを行います。見直した内容に
ついては、ご家族に連絡し、今後につ
いて相談していきます。



入所後10週目

在宅生活フォロー

在宅復帰後にスムーズに生活を送ることができるように、居宅介護支援
専門員と連携を図っていきます。

入所後12週目

退所前家屋調査

実際にご利用者とご自宅に伺い、動作の指導、住
宅改修の提案をさせていただきます。

退所

退所前にカンファレンスを行い、退所後の生活について連携して
支援させていただきます。

退所後もご自宅での生活をサポートさせていただきます。



在宅介護サービス

自宅での生活の継続を支援するサービス

デイケア

{ 通所リハビリテーション }
{ 介護予防通所リハビリテーション }

訪問リハビリテーション

ショートステイ

{ 短期入所療養介護 }

居宅介護支援事業





入所サービス (定員100名)

はなみずきでの生活を リハビリと捉えて支援します

入所サービスでは、生活をリハビリ（生活リハビリ）と捉え、ご利用者の生活上での課題を介護サービス計画書としてまとめることで、支援する職員全員がご利用者の課題を把握し、課題解決を図ります。



▲ 着脱訓練



▲ 体を動かすレクリエーション



▲ 頭を使うレクリエーション

生活 リハビリテーション



▲ 配膳作業



▲ 手作業



▲ 歩行訓練

ユニットケア

定員40名
(4階20名、5階20名)

1ユニット10名(全室個室)とし、少人数により家庭に近い環境でご利用者のペースに合わせた日常生活を送っていただけます。個別ケアに力を入れ、より密にご利用者と関わっています。



従来型ケア

定員60名
(2階30名、3階30名)

居室は特別個室・従来型個室・多床室があり、ご利用者のニーズに合わせてお選びいただけます。広い食堂ホールがあり、とても活気があります。ご利用者同士の輪も広がります。





ショートステイ (空床利用)

短期間の入所を通して、生活機能の向上を図ります

ショートステイ（短期入所療養介護）は、在宅で生活している方で、日常生活に課題がある方に対して、課題を明確にして、短期入所中に多職種が連携して課題解決を図ります。また、ご家族の介護負担の軽減や介助方法のアドバイスも行っています。※送迎サービス有

例)

最近トイレが上手くいかない…

ショートステイ利用

リハビリ 多職種連携

トイレでしっかり立てるようになる



在宅生活継続



このまま立てなくなったら自宅で看るのは難しい…



このくらい立てるようになったら安心して生活できそう



フォトギャラリー

四季折々の行事やイベントも多く行っており、ご利用者が楽しく生活を送っていただけるよう支援します。



▲ 運動会



▲ 夏祭り



遠足▶



▲ 園児との交流





通所 リハビリテーション

(定員 40名)

提供時間

9:00~16:15 (年中無休)

ご自宅から通いながら、入浴、食事、機能訓練などの 各種サービスが受けられます

通所リハビリテーションとは、ご利用者のニーズに合わせたリハビリ専門職による個別リハビリや介護職員による生活リハビリを通して、「自信の回復」「在宅生活の維持・向上」「リスクの軽減」等を目指しています。

【送迎サービスエリア】 水戸市及び近郊市町村



一日の流れ(例)

午前・午後1~2時間の
短時間利用も可能

送 迎

9:30

施設到着

体調管理(バイタル測定)

入 浴

水分摂取

ドリンクサーバーを利用して、好みに応じて水分を飲んでいただけます。

個別リハビリ

それぞれのニーズに合わせた歩行訓練や手作業等をリハビリ専門職と行います。

12:00

昼 食

生活リハビリ

家事ができるようになりたいなどの希望に沿ったリハビリの提供をしています。

レクリエーション

選択してご自身の趣味活動を活かします。

16:15

施設出発

送 迎



専門職による目標に向けたリハビリ

お一人お一人の状態に適したリハビリをご提案させていただきます。

生活行為向上
リハビリ加算

“やりたい”という
気持ちにアプローチし、
生活を豊かにしていきます。

認知症短期集中
リハビリ加算

認知症からくる生活の
不安に対して専門的な
リハビリを提供します。

短期集中個別
リハビリ加算

退院・退所後に、
集中的にリハビリを
提供します。





訪問 リハビリテーション

実際の生活の場面で リハビリテーションを 行います

訪問リハビリテーションでは、実際にリハビリ専門職がご自宅に伺ってリハビリを行います。ご自宅でリハビリを行うことで、自宅内での動作だけでなく、ご自宅周辺の環境も踏まえて社会参加に向けたリハビリテーションを提供しています。また、ご家族と直接話をする機会を多く得られることで、介助方法のアドバイスや環境に対するアドバイスも行えます。



▲ 理学療法士(PT) による歩行訓練



▲ 言語聴覚士(ST) による嚥下指導



居宅介護支援 事業所

在宅での生活を 続けていくために 介護サービス計画書を 作成いたします (ケアプラン作成)

在宅での生活を続けていくためには、しっかりした計画が必要です。リハビリも含めお一人お一人に合ったプランを介護支援専門員(ケアマネジャー)が作成し、施設とご利用者、ご家族をつないで、しっかりサポートしていきます。



サービス内容

- 介護サービス計画書の作成
- 申請等の手続き代行
- 利用予約調整
- 介護保険 各種手続
- 市町村への届け出書の提出代行等



水高スクエアのご紹介

医療・福祉・教育の複合エリアです。様々なサービスを通して地域の皆様の「安心」「快適」実現をお手伝いいたします。

介護老人保健施設
はなみずき



水戸市中央
高齢者支援センター



▲ 総合インフォメーションセンター



▲ フィットネスクラブ
アクアメディアエクス



▲ コンビニ



▲ ポプラ整骨院



▲ 薬局



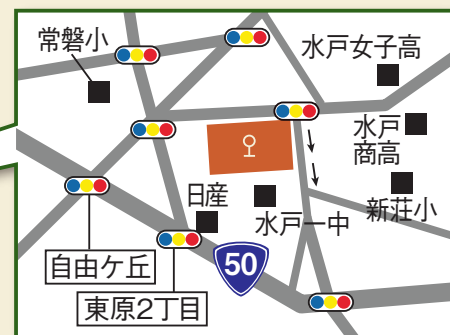
▲ レストラン
クローバーダイニング



▲ サービス付き高齢者向け住宅
アテンドハウス



▲ サービス付き高齢者向け住宅
アテンドハウス



公共交通機関をご利用の場合

● JR水戸駅から

水戸駅北口4番バス乗り場から
「⑦栄町・水高スクエア・赤塚駅」行き乗車、「水高スクエア」下車すぐ。
または水戸駅北口5番バス乗り場から乗車、
「自由ヶ丘」下車、徒歩約15分。(バス所要時間約20分)

● JR赤塚駅から

赤塚駅北口3番バス乗り場から「⑦栄町・水高スクエア・水戸駅」
「②茨大前」行き乗車、「水高スクエア」下車すぐ。
または赤塚駅北口1番バス乗り場「水戸駅」行き乗車、
「自由ヶ丘」下車、徒歩約15分。(バス所要時間約15分)

お問い合わせ先
社会福祉法人 北養会
介護老人保健施設

はなみずき

tel.029-303-3501 fax.029-303-3502

〒310-0035 茨城県水戸市東原3-2-8 水高スクエア内

<https://www.hokuyoukai.jp/hanamizuki/>

Email hanamizuki@hokusuikai.or.jp

